

「答えは心に秘めている ～夢・希望そして意識と感謝～」

P T A会長 平賀 弘典

日頃より、P T A活動にご理解とご協力を頂いております保護者の皆様には心より感謝申し上げます。また、校長先生をはじめ教職員、同窓会、地域の皆様方には、青雲生に対して見守りや、厳しくご指導を賜り、多くのご厚情に感謝申し上げます。

本校は昨年度に創立 50 周年を迎えました。そして令和 7 年度より 51 年目として一步を踏み始めた花北青雲高校の生徒、教職員そして保護者の皆様が様々な形で青雲を盛り上げています。

本校の教育目標には、「キャリアデザイン ― 自分らしい生き方の設計 ―」として、知性（知力と技）・勤労（確かな職業観）・こころ（豊かなこころ）・コミュニケーション（対人関係力）の四つの資質を高め養うことが掲げられています。この一年、生徒たちは日々の授業や行事、仲間との関わりを通して、まさにこれらの資質を体現する姿を見せてくれました。

知識を深め、技能を磨き、働くことの意味を考え、人に寄り添う心を育て、仲間と協力しながら課題に向き合う。その積み重ねが、生徒一人ひとりの“自分らしい未来”へとつながっているのだと実感しています。

その中でも私は、豊かなこころの正義を重んじる心、他を思いやる心の部分が人間形成上最も大事にしてほしい部分だと思います。どんなに力や技が強くても、どんなに賢く優れていても、どんなに人を引きつけるコミュニケーション能力があったとしても、それを使う人の心が重要になります。君たちの高い能力は人や世の中、困っている人たちのための力になってほしいと思います。そのことが自分自身を高め社会的信用になっていくと思います。

高校を卒業する君たちは、未来に向かって夢を持ち続け、一つひとつ前に進んでください。秋に行われた P T A講演会で、自転車で世界一周をした冒険家の坂本達さんは、「夢に向かって！今、あなたにできること」と題して、夢の話や努力だけではなく、心のあり方や人との関わり方、感謝の気持ち、挑戦する心と行動の大切さなど話されました。君たちが今できることを挑戦し続け、社会の一員として活躍してほしいと思います。

これから進む道には、期待や希望だけでなく、悩むことや迷うこともあると思います。しかし、そんな時こそ、自分の周囲の人や、青雲時代の仲間が皆さんの力になるはずです。どうか自分を信じ、前に進んでください。

標題にもあるように、君たちの進むべき道は案外ある程度の方向性ができているのかもしれませんが。日々の行動や言動が、あなたの心に着々と積み重なっていて、その一步を踏み出すところまで来ている。一人ひとりの思いが、心の中では夢となって未来を描いている。そのことを常に意識して活動して、今の自分が生活できていることに感謝できる人であってほしいと思います。夢や希望を持ち、意識することで物事の一つ一つへの対応が変わり、思う方向へ進むと思って、周囲の人に感謝し豊かな人生を謳歌してほしいと思います。

保護者の皆さまにも、P T A活動へのご理解とご協力に、改めて御礼申し上げます。学校と家庭が連携し、生徒たちを見守り支えていくことが、これからの時代において、ますます重要になります。どうぞ今後とも温かいご支援をお願いいたします。

結びとなりますが、卒業する生徒と保護者の皆様の御活躍と花北青雲高校の未来が明るいことを祈念いたします。